



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上場会社名 フルテック株式会社
コード番号 6546

上場取引所

東・札

URL <https://www.fulltech1963.com>代表者 (役職名) 代表取締役社長
社長執行役員 COO (氏名) 古野 元昭問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	9,913	△0.9	360	△39.4	420	△34.4	272	△35.3
2024年12月期第3四半期	10,004	6.4	594	101.3	641	93.8	421	104.5

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 335百万円(△21.2%) 2024年12月期第3四半期 426百万円(56.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	50.86	—
2024年12月期第3四半期	78.58	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	10,844	6,848	63.2
2024年12月期	12,231	6,685	54.7

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 6,848百万円 2024年12月期 6,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	10.00	—	22.00	32.00
2025年12月期	—	10.00	—		
2025年12月期(予想)				22.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,350	3.9	660	7.7	700	3.3	470	2.6	87.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期 3 Q	5,367,800株	2024年12月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	150株	2024年12月期	150株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期 3 Q	5,367,650株	2024年12月期 3 Q	5,367,650株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調となりました。その一方で、米国の関税政策による世界経済への影響等が景気の下振れリスクとして懸念されており、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「ビジョン2030」及び中期3ヶ年経営計画の達成に向けて収益力の向上を目指し、新規物件の粗利率向上及びストック市場へのアプローチ強化に取り組んでおります。新規部門においては選別受注を強化し、収益性の高い案件に注力しております。また、収益基盤であるストック市場においては、新規顧客獲得を目的としたプロモーションサイトの開設・活用などの施策を展開し、リニューアル受注の拡大及び保守契約率の向上に努めております。加えて、新基幹システムの稼働を開始し、生産性向上に向けた取り組みを進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては9,913百万円（前年同期比0.9%減）となりました。これは主に、自動ドア新規部門及び建具関連事業において受注は好調に推移したものの、工期の長い工事物件が多く当期の売上に寄与しなかったことに加え、大型物件の反動減が影響したことによるものです。利益につきましては、売上総利益は増加したものの、昇給や採用力強化に向けた広告宣伝費などの人材関連投資費用及び新基幹システム稼働に係る費用等の増加により、営業利益は360百万円（前年同期比39.4%減）、経常利益は420百万円（前年同期比34.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は272百万円（前年同期比35.3%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動ドア関連

リニューアル受注の好調な推移及び保守契約台数の堅調な増加により、売上高は6,405百万円（前年同期比3.1%増）となりました。利益につきましては、リニューアル部門が売上増加により増益となったものの、新規部門における工事損失引当金戻入額が減少したこと等から、セグメント利益（営業利益）は1,509百万円（前年同期比5.7%減）となりました。

② 建具関連

工期の長い工事物件の増加及び大型物件の反動減等を主因に、売上高は2,885百万円（前年同期比9.1%減）となりました。利益につきましては、子会社工場の稼働率の改善、選別受注や採算管理の徹底による利益率の向上により、セグメント利益（営業利益）は388百万円（前年同期比75.2%増）となりました。

③ その他

駐輪事業売上が減少した一方で、セキュリティゲートの大型物件の売上計上により、売上高は622百万円（前年同期比0.7%増）となり、セグメント損失（営業損失）は25百万円（前年同期は2百万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、10,844百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,387百万円の減少となりました。これは、仕掛品が121百万円、契約資産が115百万円増加した一方で、現金及び預金が1,101百万円、受取手形及び売掛金が300百万円、電子記録債権が177百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は、3,995百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,551百万円の減少となりました。これは、電子記録債務が648百万円、支払手形及び買掛金が324百万円、長期借入金が123百万円、流動負債の「その他」に含まれている未払消費税等が207百万円、未払金が196百万円減少したこと等によるものであります。

純資産総額は、6,848百万円となり、前連結会計年度末と比べ163百万円の増加となりました。これは配当金の支払により171百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により272百万円、その他有価証券評価差額金が59百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2025年2月14日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,835,904	1,734,694
受取手形及び売掛金	1,606,878	1,306,594
契約資産	44,244	159,806
電子記録債権	702,144	525,114
仕掛品	1,440,964	1,562,092
原材料及び貯蔵品	214,713	261,103
その他	654,035	493,251
貸倒引当金	△569	△500
流動資産合計	7,498,316	6,042,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,453,157	1,407,528
土地	1,355,264	1,355,264
その他（純額）	131,459	189,656
有形固定資産合計	2,939,881	2,952,449
無形固定資産		
のれん	86,577	75,755
その他	525,033	453,838
無形固定資産合計	611,611	529,594
投資その他の資産		
その他	1,201,992	1,342,388
貸倒引当金	△20,136	△22,151
投資その他の資産合計	1,181,855	1,320,236
固定資産合計	4,733,349	4,802,280
資産合計	12,231,665	10,844,437

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	978,272	654,203
電子記録債務	1,369,703	720,974
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	170,172	158,550
未払法人税等	196,151	80,641
賞与引当金	123,000	238,216
製品保証引当金	1,525	1,541
工事損失引当金	226,482	180,752
その他	1,588,084	1,168,964
流動負債合計	4,773,391	3,323,845
固定負債		
長期借入金	395,428	271,912
役員退職慰労引当金	328,155	349,635
退職給付に係る負債	39,403	41,029
その他	10,207	9,082
固定負債合計	773,194	671,659
負債合計	5,546,585	3,995,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	5,828,013	5,929,232
自己株式	△232	△232
株主資本合計	6,446,949	6,548,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,628	251,523
退職給付に係る調整累計額	46,503	49,240
その他の包括利益累計額合計	238,131	300,764
純資産合計	6,685,080	6,848,933
負債純資産合計	12,231,665	10,844,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	10,004,289	9,913,381
売上原価	6,585,649	6,394,605
売上総利益	3,418,639	3,518,776
販売費及び一般管理費	2,824,362	3,158,352
営業利益	594,277	360,423
営業外収益		
受取利息	314	1,720
受取配当金	11,661	12,421
作業くず売却益	18,441	18,730
保険解約益	627	19,540
その他	23,088	14,457
営業外収益合計	54,133	66,871
営業外費用		
支払利息	4,894	5,067
リース解約損	339	-
その他	1,399	1,260
営業外費用合計	6,633	6,328
経常利益	641,777	420,966
特別利益		
固定資産売却益	22	710
投資有価証券売却益	427	-
営業権譲渡益	10,000	-
特別利益合計	10,450	710
特別損失		
固定資産除却損	365	1,439
投資有価証券評価損	104	-
特別損失合計	469	1,439
税金等調整前四半期純利益	651,758	420,237
法人税、住民税及び事業税	270,446	194,937
法人税等調整額	△40,485	△47,684
法人税等合計	229,961	147,252
四半期純利益	421,797	272,984
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,797	272,984

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	421,797	272,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,032	59,895
退職給付に係る調整額	1,270	2,737
その他の包括利益合計	4,302	62,633
四半期包括利益	426,099	335,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,099	335,617

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	3,431,268	3,174,009	6,605,277	564,078	7,169,355
一定の期間にわたり移転されるサービス	2,780,654	—	2,780,654	54,279	2,834,933
顧客との契約から生じる収益	6,211,922	3,174,009	9,385,931	618,357	10,004,289
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,211,922	3,174,009	9,385,931	618,357	10,004,289
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	17,570	17,570
計	6,211,922	3,174,009	9,385,931	635,928	10,021,860
セグメント利益又は損失(△)	1,600,547	221,583	1,822,130	△2,382	1,819,748

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,822,130
「その他」の区分の損失(△)	△2,382
全社費用(注)	△1,273,208
棚卸資産の調整額	20,737
その他の調整額	27,000
四半期連結損益計算書の営業利益	594,277

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第1四半期連結会計期間に株式会社ワイズ・コーポレーションの株式を取得し、連結子会社化することとなったため、「その他」セグメントにおいてのれん93,792千円を計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	3,556,048	2,749,760	6,305,809	567,987	6,873,796
一定の期間にわたり移転されるサービス	2,848,951	136,052	2,985,004	54,581	3,039,585
顧客との契約から生じる収益	6,405,000	2,885,813	9,290,813	622,568	9,913,381
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,405,000	2,885,813	9,290,813	622,568	9,913,381
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	15,215	15,215
計	6,405,000	2,885,813	9,290,813	637,783	9,928,597
セグメント利益又は損失(△)	1,509,150	388,297	1,897,448	△25,294	1,872,154

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「組込み系制御基板の開発・設計・製造業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」、「駐輪システム事業」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,897,448
「その他」の区分の損失(△)	△25,294
全社費用(注)	△1,502,613
棚卸資産の調整額	△36,116
その他の調整額	27,000
四半期連結損益計算書の営業利益	360,423

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	145,820千円	163,198千円
のれんの償却額	7,214千円	10,822千円